

## 保護者会・さくらんぼ会総会終了

4月20日(土)保護者の皆様には、総会資料を配布し、委任状の提出(74名)等のご協力の下、保護者会さくらんぼ会の総会を開催いたしました。会員数111名のうち36名の保護者の皆様の参加の下、決議事項を承認していただき、新旧の役員の皆様の引継ぎも終了し、令和6年度がいよいよスタートいたしました。旧役員の皆様におかれましては一年間ご支援、ご協力をありがとうございました。

旧役員の皆様からは、お忙しい方ばかりですので、皆さんが集まるということがあまりありませんでしたが、役員会を通してお友だちや顔見知りができることで、子育ての悩みを共有したり、部会の役割を通して達成感を味わうことができたという意見も寄せられ、職員一同とても嬉しいものでした。

昨年度の保護者アンケートの結果(パワーポイント)や自由記載のご意見、ご感想をもとに改善事項や昨年度の『つながる保育の実践』についてもお話させていただきましたが、今年度の運営方針についても『感謝と思いやりのある自主的な行動がとれる子を育成』『保護者から預けて良かったと思ってもらえる施設運営』『地域からみみょうがあって良かったと思ってもらえる法人』を目指しながら、今年度は『安心、安全』をキーワードに、引き続き『主体的、対話的で深い学び』の保育実践を充実させていきます。

新役員選出においては数名の立候補者もおられ賑やかで笑顔溢れる選出の場となりました。新保護者会長 高市美由紀様他28名の皆様には保育園運営の両輪として(保護者会・保育園)、一年間、ご協力をよろしくお願いいたします。新役員の皆様の名簿については事務室前の掲示板にてご確認ください。

さくらんぼ会の運営状況も物価の高騰などにより、次年度は保護者会費の値上げも考えなければならないかもしれないという報告もありました。役員ができない状況の保護者の皆様にも保育園の運営に関心を持っていただくことが、子どもを真ん中にしながらの保育園運営ができると考えておりますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。



## 令和6年 5月の保育園だより

### 自ら学ぶ楽しさを

～出会い・感じて・考える～

入園、進級から一か月が経過しました。新入児さん達が新しい環境に戸惑い、泣くという行為で表現していた姿は少なくなくなり、職員との関係、お友だちとの関係が少しずつ広がり、保育園の生活の中で笑顔が見られるようになっていきます。

子ども達には「はじめまして」が一杯で、不安があったことと思いますが、心躍らせながら身の回りの環境と出会い、新しい環境を自分の中に取り入れようとする姿はとても逞しく、泣いたり、笑ったり、怒ったりしながらも自分自身をコントロールしつつ、日々成長しているように思えてなりません。

0歳児が保護者の皆様から離れる際、泣いていたとしても、担任に「おはよう」と声をかけられてニコッとしたり、0歳児同士が腹ばいになりながらお互いを見つめ微笑む姿は、安心感の表われです。

園庭の片隅で1歳児が幼児クラスの置いて行った泡立て器(キッチン用具)を眺めたり、片手に持って振ってみたり、土の上をツツツと叩いてみたりと本来の使い方ではないけれど、玩具のように興味を持っている姿には好奇心がいっぱいです。

2歳児がウサギの飼育ゲージの扉の開け方が分かり、中に入って喜ぶ姿には満足感がいっぱいです。まねっこする2歳児さんが続出で満員状態でした。

園庭のドラム缶を3歳児がお友だちと一緒に転がしたり、中に入ってくつろいだりお話をしたりもしていました。ドラム缶を真ん中に両方から押しは、前に進まないと分かった時、気付きを共有する姿や発見の喜びが見て取れました。

土の山に大きな穴を掘り、雨上がりの雨水を集めてきて、道具や玩具を浮かべてみたり、長い竹の棒を見つけてかき混ぜたり、泥をその中に投げて跳ね散る泥水を喜び合う姿には、一人ではできない楽しさの共有をみる思いです。

5歳児になると今までに得た知識を活

かし、プランターの底にダンゴムシがいることを発見したり、図鑑で調べたりしていました。菜園にサルが山から降りて来るかもと地域の方に聞くと、「案山子(かかし)作りをしよう。」とお招きしたゲストティーチャーの地域の方に、作り方を教えていただいたり、疑問に思ったことや考えたことを言葉で表現したりしながら、共通の目的をもってあそびや生活を進める姿も見られています。

昨年5月にコロナ感染が5類になってからは、町内の皆様との交流が復活し保育園を知っていただく機会が増えていますが、保育園での学びの姿をより発信していく責任も感じているところです。

子ども達が保育園の生活やあそびの中で、いろいろな環境と出会い、いろいろなことを感じながら、自らが考えたり、友だちと一緒に考えたりすることの楽しさを感じることで、小学校以降で重視されている、主体的、対話的で深い学びへと繋がる姿だからです。

子ども達の『出会い・感じて・考える』を推し進めているのが好奇心です。その好奇心旺盛な坂みみょう保育園の子ども達の発達を保障するのは、共感的に受け止めようとする大人の存在です。

「危険だから、ルールだから、汚いから！」という思いで大人がいたりすることで、子ども達の好奇心を阻害することもあるかもしれません。私たち大人が「あたりまえ！」を見直し、共感的に子ども達のあそびを見守り支えることで(対話力)、自ら学ぶ(主体的)姿となり、気付きや考えを広げたり、深めていったりすることに繋がるに違いありません。

今月は幼児のクラス懇談会や6/1(土)には運動会という行事もあります。子ども達の「やってみたい!」「みてみて!」の気持ちを大切に受け止めながら、保護者の皆様との触れ合いの時間になり、保護者の皆様同士の繋がりの場にもなることで、自ら学ぶ楽しさは一層高まっていくことでしょう。(園長)



## 坂みみょう保育園

### 幼児クラス懇談会

【日時】 5月11日(土)

午前9時15分～10時15分

子ども達を真ん中に、保護者の皆様と保育園とが情報を共有しながら子育てについて語り合ひましょう。

保育をご希望の皆様は、5月7日(火)までに、担任にお知らせください。

### 卒園生交流会(カレーパーティー) & 保護者の茶話会

入学後一か月経過した卒園生を迎えて下記の日程で、交流会を開催いたします。参加希望の方は事前に連絡をいただいておりますが、本人やご家族の体調の悪い時にはご来園を控えてください。

つきましては、保護者の送迎が必ず必要です。

保護者の皆様もお時間がありましたら、子ども達の交流会の間、茶話会を企画しておりますので、生活が変化した子ども達のことを語り合ひながら、保護者同士の交流も深め語り合ひましょう。

【日時】 5月11日(土) 11時半～13時半

【プログラム】

- ① カレーパーティー(ホール)
- ② 一年生になって(サークルトーク)
- ③ みんなでゲームをしよう

元担任を中心に先生方との交流を楽しみます。

### どうあそぼうでー【日時】5/25(土)9時半～11時

昨年度より、毎月一回土曜日の園開放を開催し、未入園児の親子はもちろんのこと、在園児の親子やきょうだい(小、中学生も含む)、他園の乳幼児と保護者など園庭でのあそび(雨天の場合は2Fホール)を親子で楽しんでいただく企画を今年度も続けて開催したいと考えています。世代間交流にもなり、あそびの伝承なども自然にできる空間となっておりますので、是非お誘い合わせご参加ください。(子育て相談などにも対応)

